

若者が着目するインターネット上の表現 ネットスラングと方言

著者	岩崎 真梨子, 前田 梨沙, 川島 大樹
著者別名	IWASAKI Mariko, MAEDA Risa, KAWASHIMA Hiroki
雑誌名	八戸工業大学紀要
巻	36
ページ	41-56
発行年	2017-03-31
URL	http://id.nii.ac.jp/1078/00003611/



若者が着目するインターネット上の表現 — ネットスラングと方言 —

岩崎 真梨子[†]・前田 梨沙^{††}・川島 大樹^{††}

Expressions of the Internet that young people pay attention to — Internet Slang and dialect —

Mariko IWASAKI[†], Risa MAEDA^{††} and Hiroki KAWASHIMA^{††}

ABSTRACT

The purpose of this research is to investigate, analyze, and clarify the meaning and usage of the "Internet Slang" and "dialect used on SNS" which the student is interested in. There are two topics of study. One is "w" meaning laughter, and the other is the sentence-final particle "sa" used by a speaker from Hokkaido.

In conclusion, most of "w" shows laughter such as self-misunderstanding, mockery, irony, etc. after verb, auxiliary verb and sentence-final particle. "Sa" is found to be used basically to convey "surprising things". In addition, We concluded that both "w" and "sa" had the effect of presenting interesting or unexpected things to the listener and making them interested.

Key Words: young people's language, the internet, Internet Skang, dialect, Social Networking Service

キーワード: 若者ことば, インターネット, ネットスラング, 方言, Social Networking Service

1. はじめに

インターネットが普及している現代において、LINEやtwitterなどの Social Networking Service (以下、SNS) で用いられる表現や言葉も研究対象と

されるようになった。とりわけ若者は、日常的にインターネットを利用しコミュニケーションにも役立てている。

本研究は、本学の学生が興味を持った「ネットスラング」ならびに「インターネット上で用いる方言」について、調査、分析し、意味・用法を明らかにすることを目的とする。

ネットスラングは、インターネットスラングの略称で、インターネット上で用いられる俗語を指す。今回は、若者を含め、インターネットを利用する多くの人が用いると推測される「w」(笑うことを意味する)を取り上げる。たとえば、以下のような例が見られる(以下、本稿の

平成29年1月6日受付

[†] 感性デザイン学部感性デザイン学科・講師

^{††} 感性デザイン学部感性デザイン学科・4年

下線はすべて岩崎による)。

- (1) 音楽の面白い先生が訂正してくれたよー
アハハ焦った www
(Yahoo!ブログ 2008 (平成20))

「w」は「笑い」を示すとされているため、ここでの「www」は、ブログの書き手が笑っていることを示すと考えられる。しかし一方で、「w」の前に「アハハ焦った」という文があり、笑い声は「アハハ」と擬音語で示されている。それでは「w」の笑いはいったいどのようなもので、違いはあるのだろうか、という疑問が生じる。

また、インターネット上で見られる方言としては、北海道出身の若者が twitter、LINE といった SNS 上で用いる終助詞の「さ」を取り上げる。以下に例を挙げる。

- (2) 「大会どーだった??」
「団体優勝したさ!!」
「おー、おめでと/う!!!!」 「おつかれさん!」
「ありがとう!」
(LINE 2016.4.26 (平成28))

北海道出身の調査者(川島)は、(2)のような「さ」は相手に自慢するとき用いると考えた。また、日常会話でも、LINE や twitter 上でも用いることから、インターネット上の書き言葉として意味・用法を分析することにした。

本稿では、(1)(2)のような、本学学生が着目したインターネット上で見られる表現の意味・用法について検討する。以下、ネットスラングの「w」は「w」と記し、北海道出身者がLINEなどで用いる「さ」については北海道方言の「さ」と記す。

本稿における役割分担は、次の通りである。本稿の執筆、ならびにKOTONOHA「日本語書き言葉均衡コーパス」少納言¹⁾(以下「現代日本語書き言葉均衡コーパス」少納言と記す)におけ

る「w」の調査と分析を岩崎真梨子、twitterにおける「w」の調査と分析を前田梨沙、LINEならびにtwitterにおける北海道方言「さ」に関する調査と分析を川島大樹が担当する。本稿の責任は岩崎にある。

2. 先行研究

ネットスラングの「w」は、松田(2006)²⁾や米川(2016)³⁾で取り上げられている。北海道方言の「さ」は、類似した方言の研究が渋谷(2004)⁴⁾に見られる。

以下、それぞれの先行研究を見ていくこととする。

2.1 「w」の先行研究

松田(2006)は、匿名掲示板「2ちゃんねる」、大学教員・院生・研究者を対象とした掲示板「仮に研究する人生」、SNSの1つである「mixi(ミクシィ)」から、品詞ごとにインターネット上の言葉を取り上げている。そのなかに、「w」に関する記述も見られる。以下、一部を引用する。

【副詞】マァ(まったく) ｲｰｲ (いっぱい)

【助動詞】ました(ました) でつ(です)

【形容詞】カワイ(カッコ悪い) かつけー(格好いい) 托イ(きもい)

【形容動詞】おっとている(劣っている)

【感嘆詞】キヤ————(∇)————ツ!!

(「神降臨などの時感動を表す言葉」) w・w(笑い) ｲ! (感動・誉めている様子を表す)

【終助詞】yo!・YO! (詠嘆、念押し) ne!

(詠嘆、念押し) ぽ(推量、比況、意思、断定を表す。主に体言、用言の終止形に接続)

【擬態語・擬音語】ﾊﾞﾊﾞ (性的に興奮した様子) プッ(嘲笑を表す) ショボーン(しょんぼり、鬱などの状態を表す)、アヒヤ(荒らしの時などに使われる言葉)

(松田(2006) pp.28-29)

松田(2006)によると、「w」は感動詞に含まれている。また、「w」は「笑い」と示されているが、実例は挙げられていない。

また、米川(2016)でも、近年使われている若者言葉の意味や、使用例が挙がっている。

[1] 頭文字化

まず、中でも顕著な特徴にアルファベットを使った頭文字がある。これは「打つことば」であり、読み方は別にある。頭文字は打つ手間が省け「ラク」である。

Wまたはw・・・「笑」をローマ字表記すると頭文字がwとなることから「笑」と同じ。

wwwと数が多ければ爆笑である。

gdgd・・・「グダグダ」と読み、ぐだぐだする意。しまりのないさま。

gkbr・・・「ガクブル」と読み、ガクガクブルと驚愕するさま。

(米川(2016) p.25)

米川(2016)では、「w」に大文字と小文字があることや、「w」の数について言及されている。これによると、「w」の数が多いほど笑いが強くなる。一方で、米川(2006)でも実例は挙がっていない。

今回は、数あるネットスラングのなかで調査対象を小文字の「w」に限定して採取し、実例を検証することで、これまで列挙に留まっていたネットスラングの意味・用法の一端を明らかにしたいと考える。

なお、「w」は、米川(2016)で挙げられている「gkbr」や「gdgd」に比べると、用例が得られる。試みに「日本語書き言葉均衡コーパス」少納言において、「w」「gkbr」「gdgd」を検索したところ、「w」は1166例、「gkbr」は0例、「gdgd」は11例見られた。

2.2 意外性を示す終助詞に関する研究

調査を行った川島の内省では、北海道方言の「さ」は自慢したいときに用いるのではないかと

と推測していたが、実例を見ると「(自他が)予想しないような」つまり「意外なことに對して用いられるのではないかと考えた。同様の意味・用法を持つ終助詞として、渋谷(2004)で取り上げられている山形市方言の「～ッケバ」が見られた。渋谷(2004)では、山形市方言において、意外性のある事態が起こった際に、「～ッケバ」という表現が用いられることが指摘されている(用例番号は渋谷(2004)による)。

(28) 姉:いま部屋の前を通ったら、太郎はめ
ずらしく勉強したッケバ(勉強していたよ)
母:へー。めずらしいこともあるもんだね
次の例も参照。

(29) 母:太郎が何をしているか見てきてちょう
うだい

姉: {勉強したッケヨ/めずらしく勉強して
たッケバ}

この例の場合、姉が「太郎が勉強していること」をとくに驚きをもって捉えるのでなければヨが、意外な事実として把握すれば
バが用いられる。

(渋谷(2004) p.175)

(28)(29)の「バ」は、「意外な事実」を示すとされており、北海道方言の「さ」に近いのではないと思われる。

現時点で、北海道方言の「さ」の意味・用法に関する研究は見つかっておらず、山形市方言以外にも同様の意味・用法を持つ終助詞があるか、検討を行うのは有意義なのではないかと考えた。

なお、方言研究といえ一般的には音声による会話を研究対象としているが、方言の保存という観点から、林(2013)⁹⁾に「例えば、話者の人たちが自分のことばでブログなどを書き続けたら、それはすばらしい記憶になる。」(p.20)との指摘もあり、今後インターネット上の書き言葉としての方言が資料として、また研究対象として俎上に載る機会も増えていくのではないかとと思われる。

また、田中(2011)⁹⁾では、

気の置けない友だちとおしゃべりや、携帯メールのやりとりなどを思い浮かべてほしい。その友達がありえない冗談やつまらない冗談をいったとしよう。そんな時、関西人でもないのに「なんでやねん！」と「関西弁」で「つつこむ」。あるいは、ちょっと無理かな、と思う要求をされたと思いつつも、九州人でもないのに「お引き受け申したでござす」、と「九州弁」で「男らしく」お引き受けする。またあるいは、ちょっとハードルの高いお願いを友だちにするとき、「おねげえすだ」と、東北人でも北関東人でもないのに「東北弁」のような「北関東弁」のようなことばで、「純朴さ」を“演出、しながらお願いしたりする……。(田中(2011) p.2)

といった例を挙げ、このような「話し手自身が本来身につけている生まれ育った土地の「方言」(生育地方言)とは関わりなく、日本語社会で生活する人々の頭の中にあるイメージとしての「〇〇方言」を、その場その場で演出しようとするキャラクター、雰囲気、内容にあわせて臨時的に着脱すること」を「方言コスプレ」と名付けている。

今回の「さ」は、生まれ育った土地の方言が用いられているため、「方言コスプレ」とは異なる。しかし、これらの先行研究は、メールや漫画など文字表記された方言を研究対象としている点で参考になる。

3. 用例

ここでは、本稿で研究対象とした用例の検索方法と用例数を挙げる。3.1で「w」の用例、3.2で北海道方言の「さ」の用例について述べる。

3.1 「w」の用例

「w」は、twitter (<https://twitter.com/>) ならびに

「現代書き言葉均衡コーパス」少納言において検索を行った。

twitter で検索して得た用例は 261 例、「現代書き言葉均衡コーパス」少納言を検索して得た用例は 1166 例である。

検索ワードは「w」である。大文字については今回検索対象に含めなかったが、「w」の数については「w」だけでなく数を増やして検索を行った。twitter では、「w」から「wwwwww」まで検索した(表1)。

表1 wの数ごとの用例数
(twitter)

wの数	用例数
1(w)	65
2(ww)	53
3(www)	55
4(wwww)	45
5(wwwww)	35
6(wwwwww)	8
合計	261

検索はすべて2016年内に行っており、検索した時間帯は主に夕刻で、昼に検索した例は7例である。また、twitterの検索では、ヒットした数が多ければ膨大な用例数となるため、調査者の前田が無作為に抽出した261例を考察対象とする。よって全体を通して「w」が1つだけ用いられる例が多いということではない。

「現代日本語書き言葉均衡コーパス」少納言では、検索の上限字数である10まで「w」で検索した。今回は、全用例1166例のうち、1例中に「w」が2箇所以上用いられていない262例を考察対象とした(表2)。

表2 wの数ごとの用例数
(ブログ・知恵袋)

wの数	用例数
1(w)	45
2(ww)	62
3(www)	3
4(wwww)	87

- (5) a とても渋谷に向かう線とは思えないくらい空いてて不安になる ww

(twitter 2016.5.31 (平成 28))

- b カーソールで画像のとこ動かしてみ
てね・・・なんか怖い顔になる時がある
wwwwww(^w^)ぶぶぶ・・・コピペ
で OK だよ・・・

(Yahoo!ブログ 2008 (平成 20))

以上の例では、過去や現状について、書き手が経験した／している、あるいは気づいたことの報告が行われている。ル形は「雨が降る」のように一般的に未実現（未来）のことを示すが、「w」がつく文では現状について述べている。twitter やブログという、自分のことを綴る場という性質上、(4) a のような自分の失敗について「w」を用いる例もある。このように自分の予定・予想外の失敗などにつくとき、「w」は自嘲的な笑いすのではないかと思われる。

続いてテイタ形とテイル形につく例を挙げる。

- (6) ハナカワ 2000 空缶。配信されてた——
——wwwwwwwwwwww もっと C メロを勉強しとけばよかった > < 適当に歌ったらこんな感じ。やはり難しい。

(Yahoo!ブログ 2008 (平成 20))

- (7) と、手放しに喜びたいんだけど、さっきから左肘が 90 度から先に開かないハプニングが起きてる www

(twitter 2016.5.31 (平成 28))

テイタ形とテイル形につく例についても、タ形・ル形につく例と同様で、過去のことか現状について「w」が用いられる。(6)は(4) a 同様自分の失敗について述べており、後悔や自嘲をしている内容となっている。これに対し、先の(4) b や(7)は、失敗とは判断できない内容である。その場合も、「w」がつき提示されると、読み手に面白いから読んでほしい内容であることが示されるのではないかと考える。

次に、助動詞につく「w」の例を挙げる。助動

詞も過去形と非過去形があり、内訳は以下の通りとなる。

表 5 「w」がつく助動詞の分類

助動詞の分類	twitter	ブログ 知恵袋	合計
非過去形	12	50	62
過去形	28	14	42
合計	40	64	104

助動詞に関しては、過去形よりも非過去形のほうが用例数が多い。

また、助動詞の意味・用法については、例に挙げる通り、打ち消しや受け身、推量（可能性があることを示す）、丁寧などが見られる。

- (8) 今日の服ミスったわ笑フェミニンにしたかったのかスポーティーにしたかったのかわからん ww

(twitter 2016.5.29 (平成 28))

- (9) やばい電車乗ってたらおねいさんとんとんってされて、ぱってみたら携帯見せられてメモの画面でチャック開いてますよって見せられた ww

(twitter 2016.6.29 (平成 28))

助動詞につく「w」の例も、書き手が経験した、経験している、あるいは気づいたことについて述べている。自嘲的、自虐的な内容を、読み手に提示していると考えられる。

しかし、以下のような例も見られる。

- (10) 秘密のデートがありましたので、コース料理を平らげた後、さらにご飯を食べたのでした www

(Yahoo!ブログ 2008 (平成 20))

- (11) 50ml たっぷり入って 4000 円を切っている。ま～ 安い方かもしれない w 地味系で宣伝にお金かけていないところに好感～♪ (Yahoo!ブログ 2008 (平成 20))

- (12) こちら↓だし屋の永遠のマドンナ?チャ

ーシューそばサラダ！大好きなんです
www いやあ～～、やっぱり美味しい
 よ！皆さん、ぜひ食べてみてね♪

(Yahoo!ブログ 2008 (平成20))

これらはただ書き手が「ご飯を食べた」「安いかもしれない」「大好き」と述べている内容だが「w」が用いられており、自嘲や自虐といった笑いとは異なる。笑いが生じる場面ではないが、書き手としては笑えることを示すのではないかと考えられる。

以上の通り、動詞と助動詞に「w」がつく例を挙げた。動詞につく例と同様で、過去や現状に対する笑いを示すときに用いられている。自分の失敗について、自嘲や自虐の意味合いが示されるのも、動詞に同じと考えられる。

一方で、文脈に笑いの要素がない例も見られた。書き手の推量であったり、好みを打ち明けるのみであったりする場合である。

②終助詞につく「w」の例

続いて、終助詞接続の例を挙げる。

(13) 最近の大学生は電車内で自撮りが流行ってるんですかあ？wwwwww もういい歳してるんだから最低限のマナーはわきまえましょうね？(twitter 2016.6.2 (平成28))

(14) 時期じゃなくても 恋人同士なら 何処に行っても 何をしても楽しいんだろうな～ww ネズミの大国にも行きたいし… 紅葉にも行きたいし…

(Yahoo!ブログ 2005 (平成17))

(15) お受けできないか～～～い！wwwwww って思ったのはわたしだけじゃないはず (twitter 2016.6.1 (平成28))

(16) 『6/24』と打とうとしたら、間違えて、『6/245』になって焦りました(笑)ぬーよ wwwwww(Yahoo!ブログ 2008 (平成20))

終助詞接続の場合、(13)の「(～です)か？」の「か」が疑問を示すように、終助詞も意味・

用法を持つ。動詞、助動詞の例と同様に、自身のことについていう場合は自嘲、自虐的な笑いとなる。(13)(15)は自分以外のこと、(16)は自分のことに「w」を用いている。(14)は、「恋人同士」という仮定で述べられており、自分がそうになったらという意味にも他者が恋人同士の場合にもとれる。終助詞につく「w」の例は、自分以外の人、ものごとに対し用いて不満を示す内容となっている。

(15)(16)は、「受けられない」「6/245 という日付は存在しない」ことに対し、受けられないのかと心中で問い直し抗議を示したり、当然存在しないという確認を行ったりしていると考えられる。これらの例では、「w」は書き手が笑いながら発言していることを示し、発話内容の過激さを軽減する役割を担っているのではないかと思われる。

終助詞接続の例以外でも、以下のような「w」は、発話内容の過激さを軽減しているのではないかと思われる。

(17) a もうすぐディズニー夏祭りの季節。あー、行きたい行きたい行きたい。周りに「ディズニー行きたい！」ばかり言うてる。その度に「この前行ってたやん ww」(twitter 2016.6.4 (平成28))

b 「明日から出張かー、念のためスケジュール確認しとこ」「今日から出張じゃーん wwwww」 (twitter 2016.6.4 (平成28))

(17)a は、対話相手から自分への鋭い指摘を笑いながら言っていること示すことで軽減し、(17)b は自分の失敗について自嘲的に笑うとともに自らの失敗を笑ってごまかすことも示しているのではないかと考えられる。

③その他「w」の例

最後に、終助詞、動詞、助動詞に比べて用例数の少ない形容詞・形容動詞、名詞、その他他点や顔文字につく「w」の例を挙げる。

まず、形容詞・形容動詞につく「w」の例を挙げる。

- (18) 今日明日と7時から13時までのバイト
(。^xox)朝5時起き続くからちよいきつ
いw (twitter 2016.5.31 <平成28>)
- (19) 夜ご飯食べてきた 笑いすぎてお腹痛い
www (twitter 2016.6.28 <平成28>)
- (20) また寝て14時半起床。そこから夜まで
服と漫画の整理してた。漫画と服の量
半端ねえwwwwww溜め過ぎたなー；
服とかいらんやつ誰か貰ってくれー。
(Yahoo!ブログ 2005 <平成17>)

「きつい」「痛い」など感覚や、「半端ない」など様態を示す形容詞に対し「w」が用いられる例がほとんどである。用例にある通り、望ましくない、良くないことの文脈や形容詞につきやすい。

たとえば(18)(20)は書き手にとって良くない状況が述べられており、「w」は書き手の「バイトできつい」「服が多すぎる」という望ましくない内容を軽減する笑いになるのではないと思われる。ただし、(19)は「笑いすぎて」であり、「痛い」に「w」がついているものの、書き手にとって完全に良くないこととはいえない。

また、今回の調査では、感情を示す形容詞に「w」がつく例はほぼなかった。twitter、ブログ、知恵袋をあわせても(21)のみであった。

- (21) めっちゃおもしろいし、めっちゃ嬉しい
ww帰り際も、車の中からでも気づいて
頂き嬉しかったです！
(twitter 2016.6.5 <平成28>)

この例は話者にとって良いことを示す内容である。直前で「めっちゃおもしろい」と述べられており、書き手にとって笑いが生じる状況であったことが読み取れる。こうした例が見られにくいのは、「w」自体が笑える、楽しいといった感情の表出を行う表現であり、ほぼ同じ笑

を示す場合は重複して用いられにくいのではないと思われる。

また、インターネット上の検索サイトであるGoogle(<https://www.google.co.jp/>)で、「悲しいwww」を検索したところ、「嬉しい」や「楽しい」よりは用例が見られた。ただし、「○○の末路が悲しいwww」のように、他者を嘲っている内容が多そうであり、自身の感情について述べる例は少なそうである。

なお、形容詞・形容動詞も動詞や助動詞と応用に過去形と非過去形に分かれるが、過去形の例はtwitterにはなく、ブログ・知恵袋で7例であった。

表6 「w」がつく形容詞・形容動詞の分類

形容詞、形容動詞の分類	twitter	ブログ 知恵袋	合計
非過去形	26	17	43
過去形	0	7	7
合計	26	24	50

以下、過去形の例を挙げる。

- (22) ワインを飲むには、それなりに出費が必要なのですね。あんまりワインは強くなって良かったwww
(Yahoo!ブログ 2005 <平成17>)
- (23) 部活行けばよかったww ああー!!!!ウチはちょーバカや；；何してるんだろ><はあ…最低だあ；；
(Yahoo!ブログ 2008 <平成20>)
- (24) 彼女は自分の事だけだった彼女も淋しかったのでしょああ～書くの大変だった！wwww
(Yahoo!ブログ 2008 <平成20>)

非過去形の例と同様、書き手にとって望ましくない文脈や形容詞について用いられており、「w」は皮肉めいた笑いを示していると考えられる。

(22)も(23)も「よかった」に「w」がついている

が、(22)は「ワインに強くない」という本来書き手にとって不利な内容に対し、そのほうがよかったという皮肉な文脈になっており、「w」もその文脈を受けて皮肉な笑いを示しているように見える。(23)は「部活に行かなかった」ことを後悔している文脈で「w」が用いられている。これも、後悔、皮肉といった文脈である。こうした文脈につく「w」は、書き手に起きた望ましくない事態に対するダメージを軽減するような役割を果たしているように思われる。

続いて、名詞に「w」がつく例を挙げる。

- (25) 部室に置いてある靴全部揃えたやつ
www (twitter 2016.6.1 <平成28>)
- (26) おはようございます！起きたたなくない朝です><でもファイト！ばきばきの昔の写真w
(twitter 2016.6.28 <平成28>)
- (27) たく…結構ショックだったけど漢字テストは100点満点wwやれば、できるんだね… (笑まあ、問題は知ってたしね…
(Yahoo!ブログ 2008 <平成20>)

名詞に「w」がつく例では、単純に「おかしい」ことを示す(25)(26)のような例や、皮肉な笑いを示す例が見られた。

(25)(26)は「部室に置いてある靴が全部揃っている状況」「ばきばきの昔の写真」といった面白いものを挙げ、それに対し笑えることを示している。(27)は面白いものではないが、文脈を含めて笑える(用例であれば、「結構ショックを受けていた」しかし、「漢字テストは100点だった」という皮肉な状況)ことを示す例が見られる。

次に、感動詞、副詞に「w」がつく例と、その他の例を挙げる。

- (28) a (つ'ワ'c)←ウツヒヨオ材オ wwwwwwwwwwww
けど朝のツイートはしっかりとするりゅーくんであった…(◡_◡)
(twitter 2016.6.2 <平成28>)

- b お金だって普通でいいよ。背だって自分より高ければいいよ。他……うーんwwwww ゆーやってゆー理想が高いですか。他にみつけれって難しい。

(Yahoo!ブログ 2008 <平成20>)

- (29) 妻からのプレゼントは…ちょw
(twitter 2016.6.29 <平成28>)
- (30) かわいいもじゃもじゃ wwwwwwww
(Yahoo!ブログ 2008 <平成20>)

感動詞や副詞につく場合は、用例に挙げる通り文脈に乏しく、自嘲や嘲り、発話内容の過激さを軽減するといった意味・用法ではなく、ただ笑っていることを示すと考えられる。名詞で、面白い画像などが取り上げられる例の単純な笑いを示す「w」と同様であると考えられる。ただし、個々に「苦笑」であったり「微笑ましい」であったりと、笑いの種類は異なると思われる。最後に、読点や顔文字に「w」がつく例を挙げる。

- (31) 準備はいいかーいっ???俺は準備中。www
(twitter 2016.6.2 <平成28>)
- (32) 今日は 大当たりは来なかったもの入れた分は 小当たりして戻ってくるかんじで細く長く遊んで参りました。ww
(Yahoo!ブログ 2008 <平成20>)
- (33) ピンは初めてかな ko と大須行ったときに500円の福袋に入ってたやつ←なかなかかわいい\ (^o^) / wwwwww
(Yahoo!ブログ 2008 <平成20>)

これらの例は、概ね読点や顔文字の直前にある品詞の例と見てよいと思われる。(31)は名詞に「w」がつく例と同様で、文脈上、「みんなに準備はいいかと聞いておきながら自分は準備をしている」という皮肉な状況に対し、自嘲を交えた内容となっている。

感動詞以下につく例については、用例数も充分でないため、今後さらに用例を増やして検討

する必要がある。

4.3 まとめ

以上の通り、ネットスラングの一種である「w」の意味・用法について検討した。

twitter やブログ、知恵袋に見られる「w」は、書き手が経験している、あるいは経験したことを書き込んだ際、その内容が笑いを生じさせるものであることを示すと考えられる。twitter やブログといった、情報を発信する SNS から用例を検索していることもあってか、書き手が経験したことを読み手に伝える書き込みが、特に動詞、助動詞、終助詞につく「w」の例において得られた。

また、「w」の笑いは、内容が自分の失敗について述べていれば自嘲的なものとなる。他に、皮肉な状況に対する笑いを示す例も見られた。

また、過激な内容や書き手にとってマイナスの内容を書き込む際に、「w」で笑っていることを表すことで、発話の過激さを軽減することも可能であると考えられる。これは、自嘲の場合にも同様のことがいえる。今回調査した用例では、この3つのどれかに当てはまるものが割合を多く占めた。

一方、上記以外の笑い（苦笑、微笑など）を示すと思われる例も見られ、「w」の表し得る笑いは多岐に亘りそうであることも明らかになった。現時点では、笑いの性質の差異は文脈によって決まり、用例数の少なさも明らかな規則は示しにくい。「w」と「(笑)」や「笑」など類似する表現との比較などもあわせて検討する必要があると考える。

5. 北海道方言の「さ」の調査結果の分析と考察

5.1 「さ」の用例の分類

「w」の例と同様、北海道方言の「さ」を前接部の品詞によって分類すると、表7のようになった。

表7 品詞による「さ」の分類

品詞	用例数
動詞	54
助動詞	31
形容詞	7
形容動詞	5
合計	97

また、割合を示すと、図2のようになる。

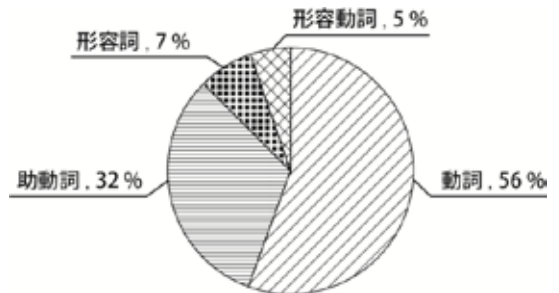


図2 品詞による「さ」の分類 (割合)

これによると、動詞が過半数を占める。また、動詞と助動詞で全体の88%となる。

5.2 「さ」の意味・用法

5.1を踏まえ、「さ」の意味・用法について分析する。

まず、「自慢」を示すと思われる「さ」として、以下のような例が得られた。

- (34) 「中華食べたさ〜〜(顔文字)ほんとは寿司がよかったけどねっ(絵文字)笑」
(twitter 2016.5.20 <平成28> 友人)
- (35) 「バク転できるよ!中学の俺なら」 「中学

のお前には興味ない」「今の俺はヒューマンビートボックスだ/進化したさ!!! うまくなった/笑」

- (twitter 2015.11.10 〈平成27〉友人、友人)
 (36) 「てかねーちゃんの彼氏/からクルマもら
える/さ!」「めっちゃええやん!」「なっ
 ちにくれるの?」「そう!!/車税と保険だけ
 はら/う!」
 (LINE 2016.5.29 〈平成28〉本人、友人)

これらの「さ」は、東北で用いられるとされる「どさ（どこさ行く）、ゆさ（湯に行く）」のような格助詞の「さ」や、沖縄方言として知られる「なんくるないさ」などと直観的に異なるといえる。例の通り、過去にいいことがあった（中華料理を食べた）とき、過去から現在にかけて変化した（進化した）とき、「車もらえる」のように、未来に何かいいことがある（確定した）ときに用いられるものである。

しかし、今回の調査において、自慢とはいえない例も見られることが明らかになった。

- (37) 「あやその日/試合ださ～全道[全北海道大会]かかかってるさ～/つらお～」
 (twitter 2015.5.30 〈平成27〉友人)
 (38) 「休憩かぶることないさ(泣き顔の絵文字)」 (twitter 2016.5.9 〈平成28〉友人)

これらは、予定外のことが起き、書き手ががっかりしているときに「さ」が用いられている例である（以下、こうした例を「がっかりを示す「さ」」とする）。

一方で、これまでに挙げた例は、すべて書き手が読み手にとって「意外なこと」に対して用いられているという共通点がある。「自慢」の場合は、相手が知らないことで、かつ相手にとって羨ましいと思われる、自分にとって望ましい、喜ばしい事態について述べるときに「さ」が用いられている。これに対し、がっかりを示す「さ」は、書き手自身が予測していなかったこと、自分にとって望ましくない、喜ばしくない

事態について述べるときに用いられる。

以上のことから、書き手にとって良くも悪くもないことにつく例は、「自慢」でも「がっかり」でもなく、「意外である」ことのみを示すと考えられる。以下のような例が見られた。

- (39) 「実はあの人達がデビ/ユーする前に無料ライブ行って/るさ」
 (twitter 2015.10.3 〈平成27〉友人)
 (40) 「俺ほんとめんどくさくて同/時にたくさんの人と/LINEできないからまじ/でゆいかなっちくらい/しかLINEしない笑」
 「ゆいも男の子とはしな/い笑/きたらかえすけど自分からはしないさ笑」
 (LINE 2016.4.7 〈平成28〉本人、友人)

(39)は「実は」と共起することからも分かる通り、相手が知らないと思われる情報を伝えている。(40)も相手が知らないであろう情報、「（そうは見えないかもしれないが）男の子とはLINEしない」ことを示している。どちらも、相手は知らないが故に、「自慢」に近い表現にはなる。「あなたは知らないだろうけれども、（私は）○○である」ということを示す際に用いられている。

なお、以下の1例は、こでまでに挙げたいずれにも当てはまらなかった。

- (41) 「この飴好きださ!!!/という報告はおいといて、/埼玉！楽しみましょう(飴の絵文字)/#元気に弾けよう」
 (twitter 2015.10.3 〈平成27〉芸能人)

この例は、ある芸能人が唐突に「飴が好き」ということを述べており、自慢ともがっかりともとりづらく、相手が知っているかどうかといったことも問題になっていない。

以上の意味・用法を踏まえて、どういった条件で北海道方言の「さ」の意味・用法が分かれるか、検討していきたい。

① 書き手の自慢を示す「さ」

今回の調査では17例 (17.5%) 見られた。先に挙げた通り、過去にいいことがあったときに用いられるのが主である。前接部は主に動詞か助動詞であり、11例が過去にあったことを示す。

- (42) 「マシンゼウス勝ったさ」
「つよ」
「だべ」

(LINE 2016.6.28 (平成28) 本人、友人)

- (43) 「そうです、地獄です。/やっとな猫最終
回みれた/さ!!!」
(twitter 2016.3.24 (平成28) 友人)

(42)の「勝った」のような書き手にプラスとなる言葉が含まれる場合や、(43)のように「～できた」という可能で示される場合に、書き手が得意気に話していることが示される。特に、(42)のようなLINEでの発言であれば、相手が2人か複数と限られてくるため、LINEを見ている相手に対して「聞いてほしい」という自慢の例になる。

また、過去の事態や未来の事態だけでなく、現在の状況に対して用いられることもある。たとえば、以下のような例である。

- (44) a 「やーまじ疲れたー。/新田さんに勝ったかったー。/ヤンジェネのアップ出したのに3球目/スマッシュミス。いたすぎ。/しかも2-2の9-9で。つんだ。笑」
「高校から変わってないね」
「そうね。いや、でも、色んな人から高校の時より強くなったって/言われるさ(顔文字)」

(twitter (日時不明) 友人、友人)

- b 「めっちゃ勉強してるしよ笑笑」
「ごり勉」
「最近患者さんから食べ物とか飲み物を貰わない日ないさ」「毎日誰かかれかはんかくれる」
(LINE 2016.7.13 (平成28) 本人、友人)

(44) aは「高校の時より強くなった」、(44) bは「食べ物とか飲み物を貰わない日がない」といった文脈がある。しかし、こうした例も、さらに前後文脈を詳しく見ていった場合に、自慢しているとまではいえないと解釈されるものもある(分析は川島による)。

以上のことから、北海道方言の「さ」は、読み手が予想しないであろう意外な情報を伝えることを基本的な意味・用法としていると考えられる。

② 書き手にとって予定・予想外の望ましくない事態に対して用いられる「さ」

今回の調査では14例 (14.4%) 見られた。自慢を示す「さ」とは反対に、書き手にとって望ましくないことが起きた、あるいは起きている際に用いられる。先に「がっかりの「さ」」としたものである。

- (45) 「まだ たどり着いてないさ... (泣き顔の絵文字)」

(twitter 2016.5.25 (平成28) 友人)

- (46) 「ごめん 三週間まえ/出ちゃったさ... (落ち込んだ顔の絵文字)」

(twitter 2016.4.18 (平成28) 友人)

こうした書き手ががっかりしているときに用いられる「さ」は、()内に示した通り、泣き顔や落ち込んだ顔の絵文字と一緒に用いられるなど、書き手の感情を示す表現と共に用いられている。

これまでに挙げた例は書き手ががっかりしていることを示しているが、他に怒りや笑いを示す例も見られた。以下は「怒り」を示す例である。

- (47) 「札幌こないの？」
「行くわけないやろ～笑笑」
「いやこいやー！(笑)本当は勝毎[勝毎花火大会のこと]いくはず/だったのに遠征とかぶったさ(怒った表情の絵文字)」

「なにやっつてんだよ帯広こいよ笑笑」
(twitter 2015.8.10 〈平成27〉友人、友人)

また、以下のような、内容としては書き手にとって望ましくないが、書き手が笑いながら述べていることが示される例もある。こういった例は、②ではなく③に含めた。

- (48) 「免許更新の視力検査の目の高さ届かなくて台乗ったよねしかも来るの早すぎたよね」
「俺も今日免許更新」
「まじか!!!あと1時間くらいめっちゃひまだ/さ!!(笑)」
(twitter 2015.12.14 〈平成27〉友人、友人)
- (49) 「そおそお!彼氏んとこでインフルかかって大変だったさ/爆笑」
(LINE 2016.3 〈平成28〉本人、友人)

以上のような、書き手にとって予定・予想外のマイナスの事態に対して用いられ、書き手ががっかりしていることや怒っていることなどを示す「さ」は、①の自慢を示す文脈によって分かれるものである。「さ」の意味・用法としては、下位分類にあたると考えられる。

③ 意外なことを示す「さ」

今回の調査では66例(68.0%)見られた。書き手にとってプラスかマイナスといった文脈はなく、ただ相手に訊いてほしい、伝えたい内容について「さ」が用いられる。

- (50) 「私も実は食べてる/さ!笑」
(twitter 2016.6.14 〈平成28〉友人)
- (51) 「意外にあの後混んだ/さ笑笑」
(twitter 2016.6.20 〈平成28〉友人)

波線「実は」や「意外に」などを伴い、読み手が知らないであろう情報を伝える際に用いられる。

また、それまでの文脈とは関係なく、読み手に

聞いてほしいことを思いついた際に、唐突に用いられることもある。

- (52) 「てかかとうさんのかのじょ/なっちの友達の妹だったさ!」
「あー、あの子ね」「意外な繋がりだな」
「ほんとびっくり!」「小学の頃めっちゃ遊んでた」
(LINE 2016.5.29 〈平成28〉本人、友人)
- (53) 「でもほんと仲良くなつたね!笑笑」
「なまらなつかれた。」「それだけ。」「楽しいけど。笑」
「ひろぼんひろぼんうるさいもん笑」
「まじね。笑」「俺にはのりのりのりのりのり言うてるけど」
「スノウのアプリこないだインストールしたさ」
(LINE 2016.6.27 〈平成28〉本人、友人)
- (54) 「みた!?!あ、苫小牧なうださ笑」
(twitter 2016.1.24 〈平成28〉友人)

いずれも、「さ」が用いられるまでにしていたのは異なる話題を提示し、その際に「さ」が用いられている。これは、書き手あるいは読み手にとって予定や予想の範囲外の事態がある際に、「さ」が用いられることで「(意外なことがあるんだけど)ちょっと聞いてほしい」ということを示すためではないかと思われる。

自慢したいときや、がっかりしているときなどに「さ」が用いられるのも、読み手に聞いてほしいことがあるためと考えられる。

なお、書き手が気づいたことや取った行動について述べる場合は過去形になるが、非過去の例のほうが多く41例である。以下に例を挙げる。

- (55) 「それがね!門脇さん動物嫌いださ!(笑)」(twitter 2015.2.22 〈平成27〉友人)
- (56) 「登録した携帯とかじやないと見れないと思うさ笑」
「じゃあ無理だね笑/でも、動画見れるの

かも？うちの携帯/に一個入ってた！」

(twitter 2015.6.7 〈平成28〉友人、友人)

(57) 「なっち土日で行きたいんだけど/ホテル
まだ取ってない/さ」

「リアルに早く取った方がいいと思われ
る」

(LINE 2016.5.29 〈平成28〉本人、友人)

これらの例を見たところ、人の性格や推量内容、現状など、「さ」の全文脈は様々である。

5.3 まとめ

以上の通り、北海道方言の「さ」の意味・用法について検討した。

北海道方言の「さ」は、書き手が読み手に聞いてもらいたい「意外なこと」を示す際に用いるのが、基本的な意味・用法であると考えられる。「意外なこと」は、書き手にとって意外な場合と、書き手は知っているが読み手は知らないであろうことの2通りに分かれる。

さらに、書き手にとって望ましい事態であれば自慢を示し、書き手にとって予定・予想外の望ましくない事態であればがっかりしている、怒っているといった感情を伝えることになる。自慢か、がっかりかは、前後の文脈や顔文字・絵文字によって判断されるが、仮に望ましくないことについて述べていても、「笑」がつかなくれば書き手ががっかりしていると明確に判断できず、その場合は読み手にとってただ単に「意外なこと」を示す例となる。

6. おわりに

以上の通り、若者が着目するインターネット上の表現として、twitter や LINE、ブログなどで得られるネットスラングと、方言の例を見てきた。

ネットスラングの「w」は、「w」の直前の語と文脈で分類、分析すると、自分の身に起きた

予想・想定外の事態や、自分以外の人、ものごとに対する不満を伴う内容について用いられていた。ただ事態状況がややかしいだけではなく、本来ならば笑えないような内容であっても、「笑いながら言っている」ことを示す場合もある。

北海道方言の「さ」は、基本的に書き手が読み手に聞いてもらいたい「意外なこと」を示す際に用いられ、文脈によって、自慢している、がっかりしている、怒っていることを示すというように分かれることが明らかになった。山形市方言のように、普段勉強しない太郎が勉強しているという恒常的な内容が覆った意外性というよりは、1 回的な事態に対する書き手の捉え方を示すものであった。

「w」も「さ」も、インターネットを利用する若者を中心として、相手に聞いてほしいことを述べる、自身の経験した事実を伝える際に、「(あなたは知らないと思うけれど)こんなことがあって」という驚きをもって、あるいは笑いを伴って述べることにより、相手の興味関心を引くという効果が狙えるのではないかと考えられる。

インターネット上の表現、たとえばSNSなど話し言葉を強く反映する書き言葉や、「w」や顔文字のような文章化せずに自分の感情や意図を伝達する表現は、特に若者が用いる印象がある。一方で、そうした表現を多用するうちに、書き言葉と話し言葉を分けるという考えや、感情や意図を語彙ないし文章で伝えることがおろそかになる懸念、課題もある。学生が興味を持つ表現の意味・用法を分析することで、そうした課題についても考慮してゆければ幸いと考える。

参考文献

- 1) KOTONOHA 「日本語書き言葉均衡コーパス」少納言
<http://www.kotonoha.gr.jp/shonagon/>
- 2) 松田謙次郎(2006)「ネット社会と集団語」『日本語学』
vol.25-9 明治書院

- 3) 米川明彦(2016)「若者ことばの今」『日本語学』35(6), pp.24-33 明治書院 vol.32-10 明治書院
4) 渋谷勝己(2004)「山形市方言の文末詞バ: ヨと対比して」 阪大社会言語学研究ノート
5) 林由華(2013)「南琉球の言語とその現状」『日本語学』
6) 田中ゆかり(2011)『「方言コスプレ」の時代』岩波書店

要 旨

本研究は、学生が興味を持った「日常的に用いるネットスラング」ならびに「SNS 上で用いられている方言」について、調査、分析し、意味・用法を明らかにすることを目的とする。ネットスラングは笑っていることを意味する「w」、方言は北海道出身の話者が用いる終助詞「さ」を研究対象とした。

「w」は動詞、助動詞、終助詞のあとについて、自嘲や嘲り、皮肉などの笑いを示す例が多く得られた。「さ」は、基本的に「意外なこと」を相手に伝える際に用いられるということが明らかになった。また、「w」も「さ」も、読み手にとって面白いこと、予想外のこととして示し、相手の興味関心を引くという効果があるのではないかと結論づけた。

キーワード: 若者ことば, インターネット, ネットスラング, 方言, Social Networking Service